

7. 大阪府島本町水無瀬神宮文書調査

横内 裕人

1. はじめに

水無瀬神宮（大阪府島本町）は、後鳥羽上皇の離宮に設けられた御影堂を明治に神宮にあらためた神社である。神宮の所蔵する文書は『大阪府史蹟名勝天然記念物調査報告書』第十一輯『水無瀬神宮』に収録され、一部の文書が翻刻されている。ただし同書に未収のものも多く、また既知の文書も法量計測・料紙判定・写真撮影が必要な状況であった。今回の調査では、将来の文化財指定を目指し、所在確認と書誌調査を行った。

2. 調査概要

調査日 2023年8月6～7日

調査場所 大阪府島本町水無瀬神宮

調査員 三好英樹（大阪府教育庁文化財保護課）、横内裕人（教員）、濱野覚生（博士前期課程）、上田菜々穂（研究生）、東拓宏、藤村昂輝（以上、学部4回生）、岩本悠梨、林田実佳（学部3回生）（敬称略）

調査内容 撮影、計測、調書取り

3. 成果

文書147点の原本調査を行い、員数・形状・紙数・法量・時代判定・料紙等の情報を調書に取りまとめ、全点の写真撮影を行った。本調査により、文書の正文・写しの判断や時代判定を行い、また新たに伝後深草天皇宸翰などを確認することができた。本調査は、次年度も継続する予定である。



写真1 4月5日付足利直義書状



写真2 古文書調査風景

編集後記

フィールド集報は、刊行当初より Adobe 社の InDesign を利用して組版作業を手作りでおこなっている。InDesign の取り扱い、歴史学科文化遺産学コースのうち、考古・建築・地理の実習メニューに含まれ、本書の一部については、そうした実習のなかで学生が組んだものとなっている。

今年度のフィールド調査においても、各地で多くの方からのご理解とご協力を賜った。ここに改めてお礼申し上げる。歴史や文化遺産にかかる調査は一人では決して成しえないということを、今後も常に意識するように努めたい。(う)

京都府立大学文学部歴史学科

フィールド調査集報 第9号

編集・発行 京都府立大学文学部歴史学科

〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町 1-5

発行日 2023年3月30日

印刷 株式会社 北斗プリント社

〒606-8540 京都市左京区下鴨高木町 38-2
